

『文語の苑第八回シンポジウム』概要

第八回文語の苑シンポジウムは、「文語の日記」をテーマとして平成三十年十一月十一日（日）午後一時半より四時まで東洋大學白山キャンパスにて開催せられたる處、約八十名の参加者を得て成功裡に之を了せり。文語の苑理事長土屋博の開會挨拶に續き、土田龍太郎氏（東大名譽教授）の「平安朝日記と現代人の文語」と題する講演を以て幕を開きぬ。次の講演は、愛甲次郎氏（文語の苑名譽會長）の「文語にて日記を書く」なり。次いで熊澤南水氏（朗讀家、文語の苑社友）による樋口一葉の「一葉日記」の朗讀あり。最後に、高柳祐子氏（東洋大學准教授）による「花園院長記瞥見」と題する講演あり。閉會の辭は、竹村牧男氏（東洋大學學長）に御願ひせり。（土屋博）